

第 1 回千代田地区学校再編地域協議会

日 時 令和 8 年 6 月 2 9 日（月）

午後 7 時

場 所 千代田市民センター 研修室

1 あいさつ

2 協議事項

（１）千代田地区の学校および地域の現状を踏まえた課題について

- ・児童数・学級数の推移及び推計 資料 1
- ・公共施設の建築年月・築年数 資料 2
- ・公共施設の敷地の状況 資料 3
- ・通学距離 資料 4
- ・アンケート調査結果 資料 5

（２）その他

3 その他

- ・第 2 回地域協議会開催日程について

資料1

千代田地区 年度別児童数・学級数 実績及び推計

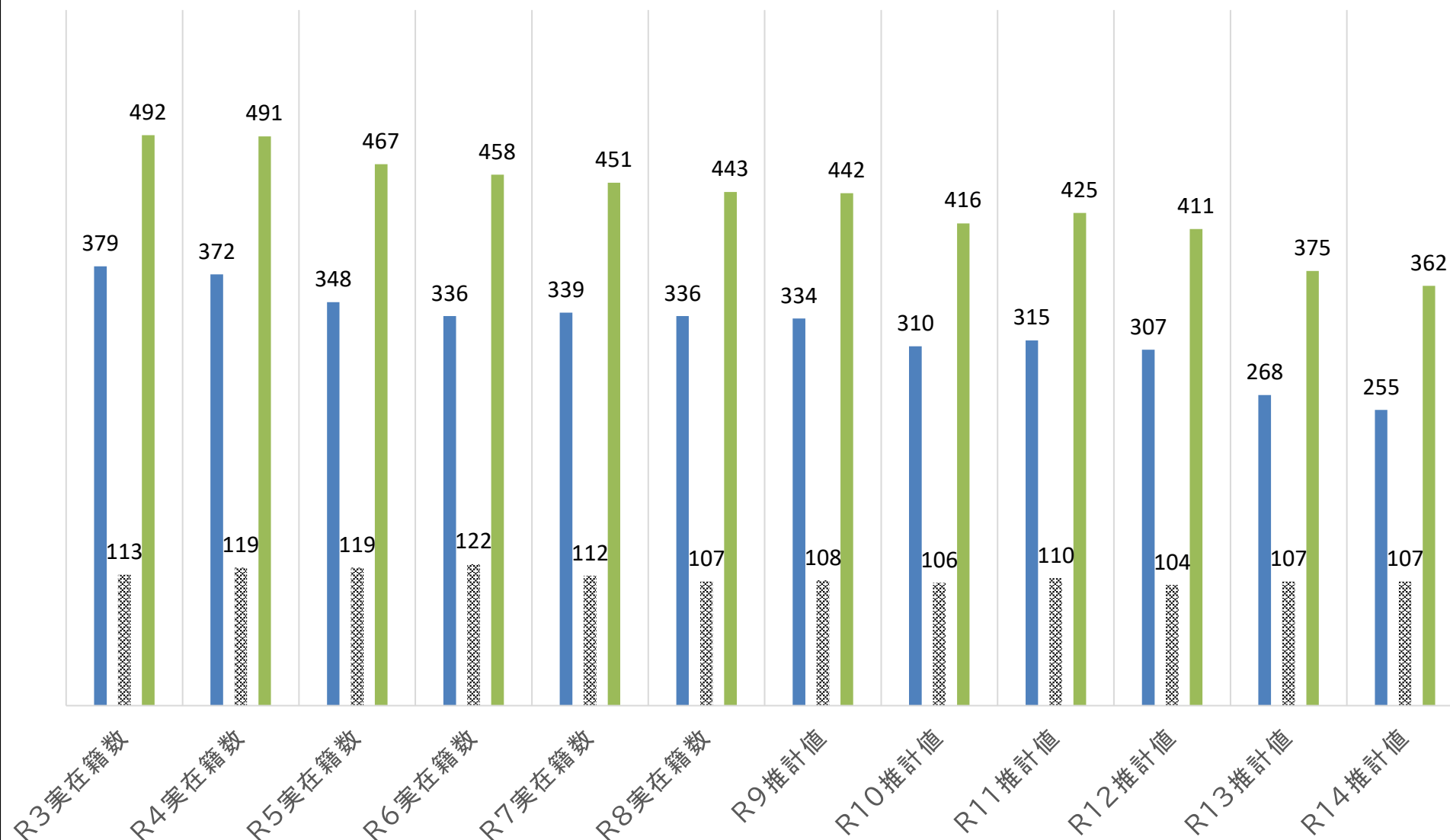
満年齢基準日:令和8年4月1日

令和8年5月1日時点データより

年度	千代田小学校							坂田小学校							2校を合わせた場合						
	児童数	学 年						児童数	学 年						児童数	学 年					
	学級数	1	2	3	4	5	6	学級数	1	2	3	4	5	6	学級数	1	2	3	4	5	6
R3 実在籍数	379	64	50	59	68	67	71	113	25	17	19	23	15	14	492	89	67	78	91	82	85
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	17	3	2	3	3	3	3
R4 実在籍数	372	64	64	50	58	69	67	119	19	25	17	20	23	15	491	83	89	67	78	92	82
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	17	3	3	2	3	3	3
R5 実在籍数	348	43	64	62	51	59	69	119	15	19	25	17	20	23	467	58	83	87	68	79	92
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	16	2	3	3	2	3	3
R6 実在籍数	336	52	43	65	65	52	59	122	25	15	19	25	17	21	458	77	58	84	90	69	80
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	16	3	2	3	3	2	3
R7 実在籍数	339	62	52	44	65	65	51	112	12	24	15	19	25	17	451	74	76	59	84	90	68
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	16	3	3	2	3	3	2
R8 実在籍数	336	47	63	52	43	66	65	107	14	12	23	15	18	25	443	61	75	75	58	84	90
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	16	2	3	3	2	3	3
R9 推計値	334	54	49	65	55	43	68	108	22	15	13	23	16	19	442	76	64	78	78	59	87
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	16	3	2	3	3	2	3
R10 推計値	310	44	54	49	65	55	43	106	17	22	15	13	23	16	416	61	76	64	78	78	59
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	15	2	3	2	3	3	2
R11 推計値	315	48	44	54	49	65	55	110	20	17	22	15	13	23	425	68	61	76	64	78	78
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	15	2	2	3	2	3	3
R12 推計値	307	47	48	44	54	49	65	104	17	20	17	22	15	13	411	64	68	61	76	64	78
	12	2	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	14	2	2	2	3	2	3
R13 推計値	268	26	47	48	44	54	49	107	16	17	20	17	22	15	375	42	64	68	61	76	64
	11	1	2	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	13	2	2	2	2	3	2
R14 推計値	255	36	26	47	48	44	54	107	15	16	17	20	17	22	362	51	42	64	68	61	76
	11	2	1	2	2	2	2	6	1	1	1	1	1	1	13	2	2	2	2	2	3

千代田地区 年度別児童数 実績及び推計

■ 千代田小学校 児童数 ▨ 坂田小学校 児童数 ■ 2校を合わせた場合 児童数



公共施設の建築年月・築年数

■小学校校舎棟・屋内運動場の建築年月・築年数

令和8年3月末現在

校舎棟				屋内運動場			
順番	学校名	建築年月	築年数	順番	学校名	建築年月	築年数
1	大里東小学校	1958.6	67年	1	牧川小学校	1973.8	52年
2	千代田小学校	1960.5	65年	2	六輪小学校	1975.2	51年
2	領内小学校	1960.5	65年	3	千代田小学校	1978.3	48年
4	大里西小学校	1961.3	65年	3	領内小学校	1978.3	48年
5	祖父江小学校	1963.7	62年	3	長岡小学校	1978.3	48年
6	六輪小学校	1966.1	60年	6	下津小学校	1978.11	47年
7	清水小学校	1966.12	59年	6	大塚小学校	1978.11	47年
8	山崎小学校	1967.1	59年	8	坂田小学校	1979.2	47年
9	三宅小学校	1967.2	59年	8	三宅小学校	1979.2	47年
10	法立小学校	1968.1	58年	10	片原一色小学校	1979.10	46年
11	国分小学校	1968.3	58年	10	稲沢北小学校	1979.10	46年
12	片原一色小学校	1969.3	57年	12	国分小学校	1980.2	46年
13	下津小学校	1972.3	54年	13	法立小学校	1980.3	46年
14	大塚小学校	1973.3	53年	14	高御堂小学校	1981.2	45年
15	坂田小学校	1974.3	52年	15	清水小学校	1982.3	44年
16	牧川小学校	1976.3	50年	15	小正小学校	1982.3	44年
17	稲沢北小学校	1978.3	48年	17	祖父江小学校	1987.2	39年
17	丸甲小学校	1978.3	48年	18	丸甲小学校	1994.3	32年
19	長岡小学校	1978.6	47年	19	山崎小学校	1995.3	31年
20	高御堂小学校	1979.3	47年	20	大里東小学校	1996.8	29年
21	小正小学校	1981.3	45年	21	大里西小学校	1999.3	27年
22	稲沢東小学校	2009.3	17年	22	稲沢東小学校	2007.3	19年
23	稲沢西小学校	2015.7	10年	23	稲沢西小学校	2014.3	12年

■中学校校舎棟・屋内運動場の建築年月・築年数

令和8年3月末現在

校舎棟				屋内運動場			
順番	学校名	建築年月	築年数	順番	学校名	建築年月	築年数
1	明治中学校	1961.3	65年	1	明治中学校	1973.3	53年
2	大里中学校	1962.8	63年	2	治郎丸中学校	1979.3	47年
3	千代田中学校	1963.9	62年	3	大里中学校	1980.3	46年
4	祖父江中学校	1968.7	57年	4	稲沢中学校	1981.3	45年
5	治郎丸中学校	1976.3	50年	5	稲沢西中学校	1983.2	43年
6	稲沢西中学校	1983.3	43年	6	千代田中学校	1986.2	40年
7	平和中学校	1984.3	42年	7	大里東中学校	1987.3	39年
8	大里東中学校	1986.3	40年	8	平和中学校	1990.2	36年
9	稲沢中学校	1993.3	33年	9	祖父江中学校	1991.2	35年

公共施設の建築年月・築年数

■学校以外の千代田地区公共施設の建築年月・築年数

令和8年3月末現在

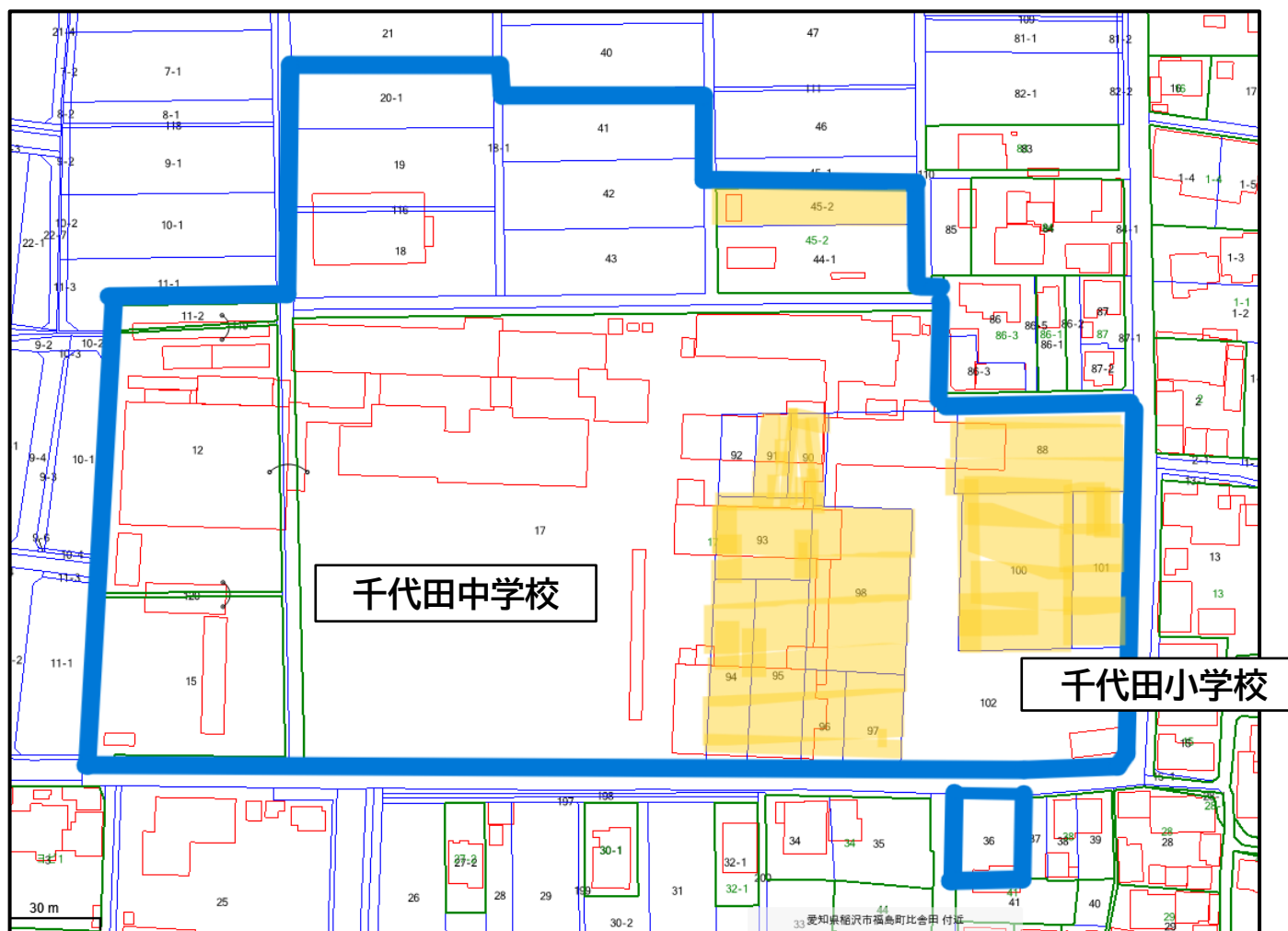
所管課	施設名	建築年月	築年数
地域協働課	千代田公民館（市民センター）	1979.3	47 年
高齢介護課	千代田老人福祉センターしいのき館	1982.2	44 年
子育て支援課	千代田ヒナギク児童センター	1991.2	35 年
スポーツ課	千代田プール	1986.3	40 年
消防本部総務課	消防団第5分団詰所	1978.12	47 年

千代田地区公共施設の敷地の状況

令和8年3月末現在

【千代田中学校・千代田小学校】

施設名	市有地 (㎡)	借地 (㎡)	計 (㎡)	借地率 (%)
千代田中学校	25,605.00	0.00	25,605.00	0.0%
千代田小学校	6,700.68	7,985.28	14,685.96	54.4%
合計	32,305.68	7,985.28	40,290.96	19.8%

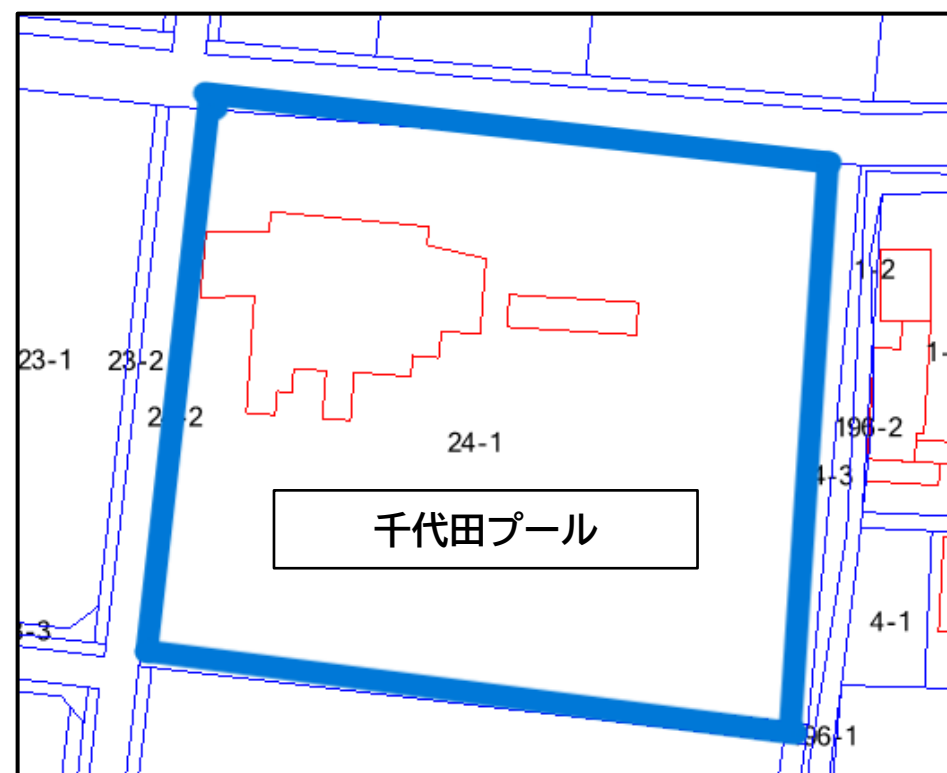
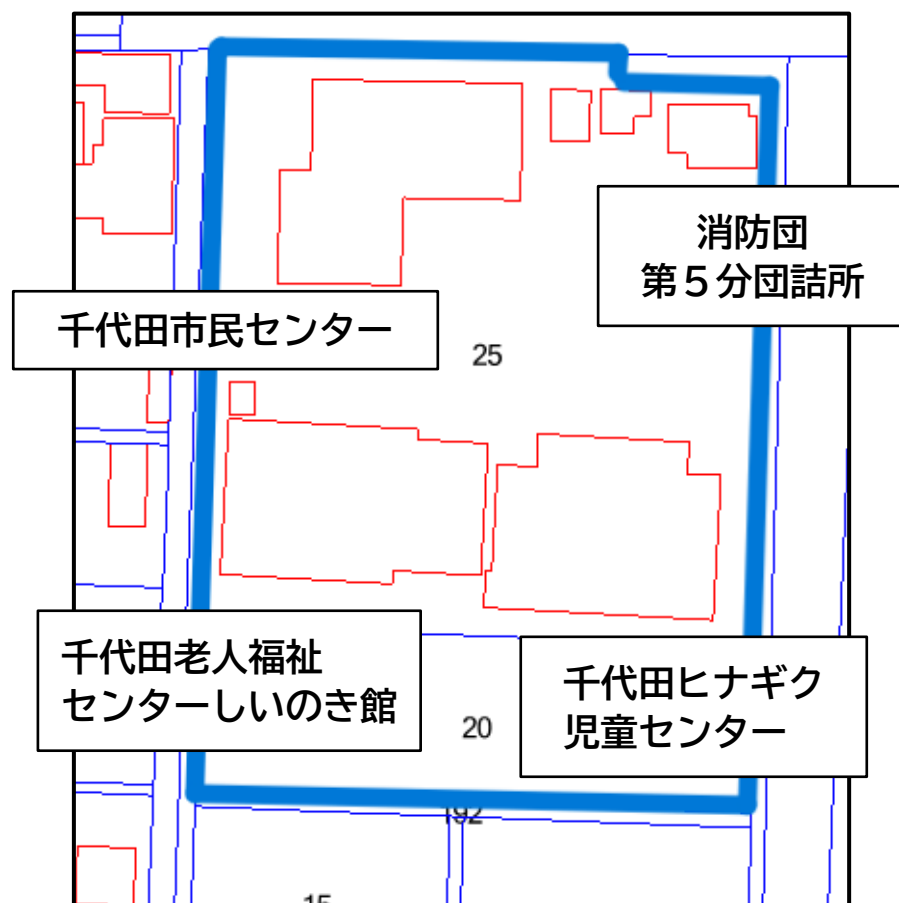

 : 借地

千代田地区公共施設の敷地の状況

令和8年3月末現在

【千代田市民センター・千代田老人福祉センターしいのき館・千代田ヒナギク児童センター・消防団第5分団詰所・千代田プール】

施設名	市有地 (㎡)	借地 (㎡)	計 (㎡)	借地率 (%)
千代田市民センター 千代田老人福祉センターしいのき館 千代田ヒナギク児童センター 消防団第5分団詰所	4,267.19	0.00	4,267.19	0.0%
千代田プール	4,160.54	0.00	4,160.54	0.0%

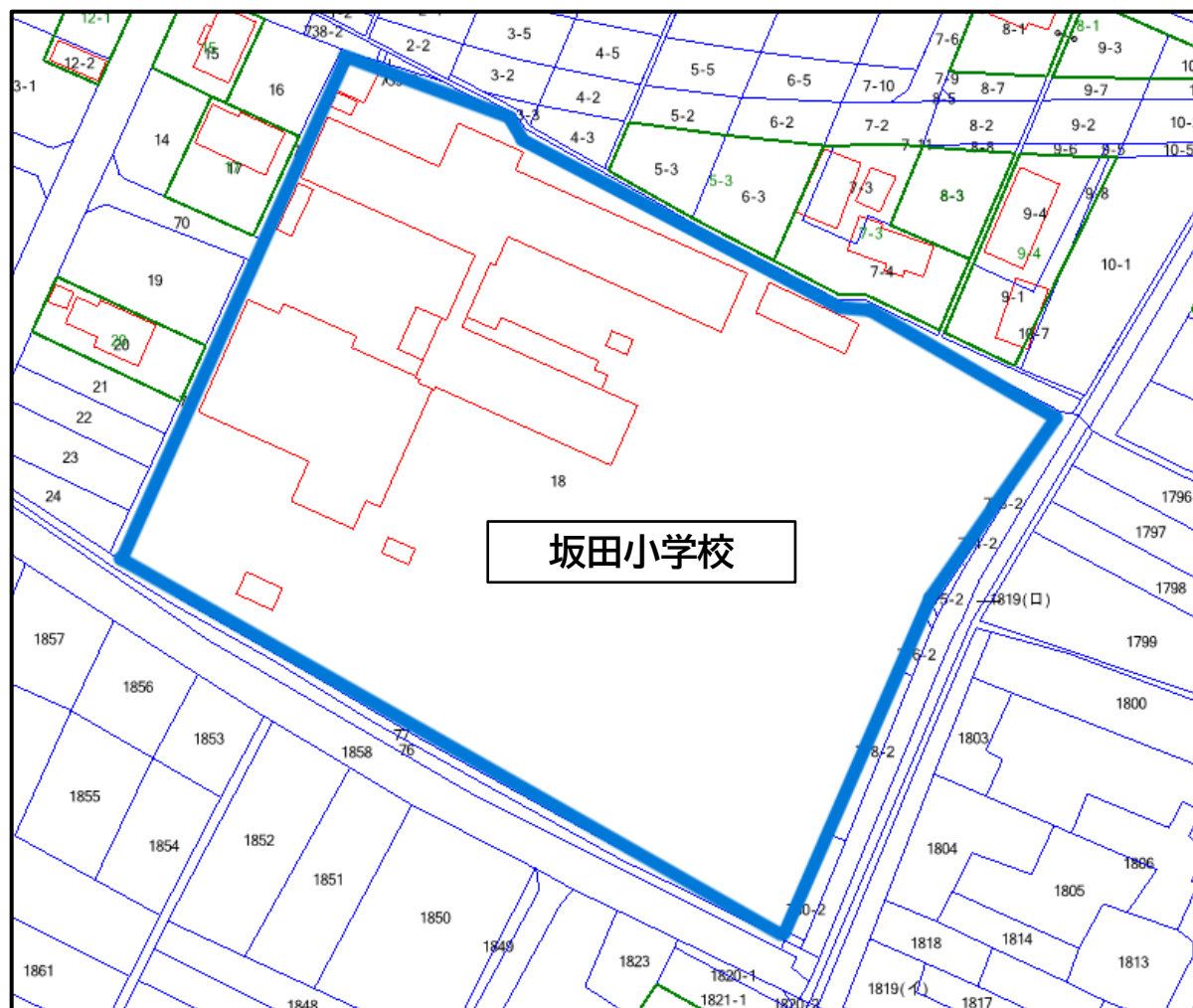


千代田地区公共施設の敷地の状況

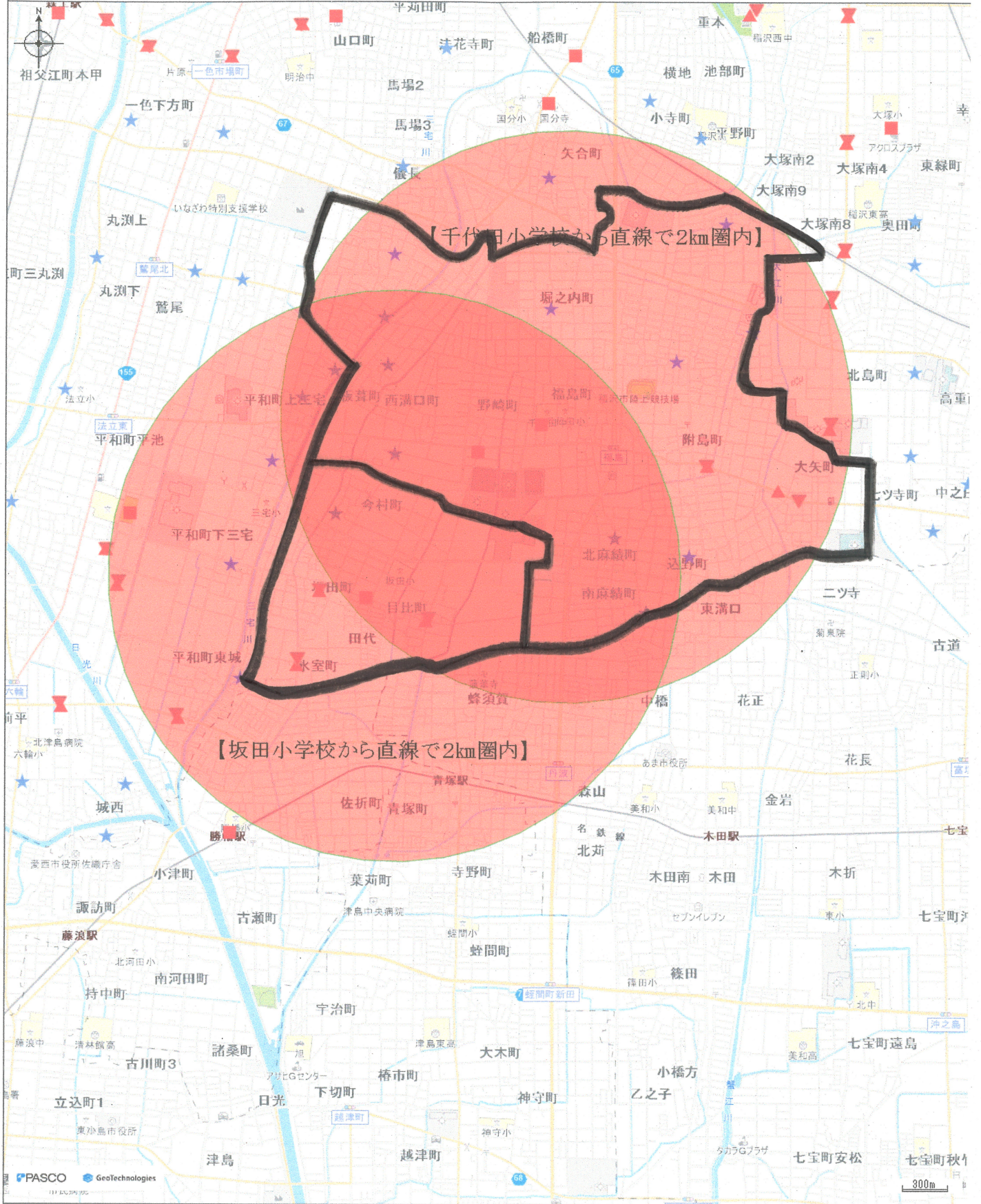
【坂田小学校】

令和8年3月末現在

施設名	市有地 (㎡)	借地 (㎡)	計 (㎡)	借地率 (%)
坂田小学校	17,996.00	0.00	17,996.00	0.0%



中心地 | 稲沢市目比町 付近



第3章 学校施設整備に関する保護者アンケート調査の結果

1 調査概要

(1) 調査の目的

学校施設の整備に関する基本的な計画の策定にあたり、学校施設や教育環境に対する保護者の意向を把握し、今後の学校施設整備に生かしていくとともに計画策定の基礎資料とします。

(2) 調査対象者

稲沢市内の小学校5年生と2年生及び保育園・幼稚園・認定こども園の年中のお子さんの保護者3,313人

(3) 調査期間

2023（令和5）年9月下旬～10月13日まで

(4) 調査方法

学校及び保育園・幼稚園・認定こども園を通じて調査票を配布・回収

2 回収結果

(1) 調査対象者数 3,313人

(2) 回答者数 2,548人

(3) 回収率 76.9%

※ 調査対象者数には、同一世帯で複数の対象児童がいる場合も含まれており、その場合、最も対象学年が高い児童のみ回答することとなっています。

回収結果表

対象区分	対象者数	回答者数	回収率
年中児の保護者	996人	688人	69.1%
小学校2年生の保護者	1,143人	862人	75.4%
小学校5年生の保護者	1,174人	955人	81.3%
対象区分未回答	—	43人	—
合計	3,313人	2,548人	76.9%

3 集計結果

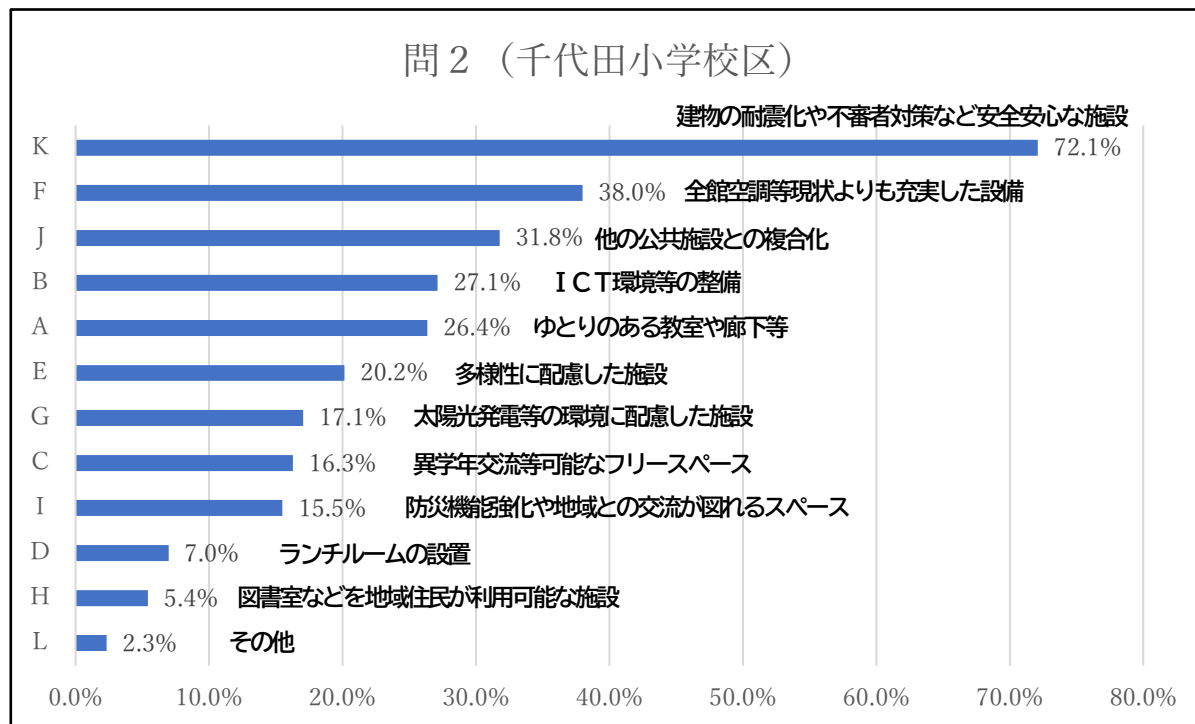
【問1】対象となるお子様の学年等について、次の口にし点を付け、小学校の通学区域（学区等）をお書きください。

問1 集計結果

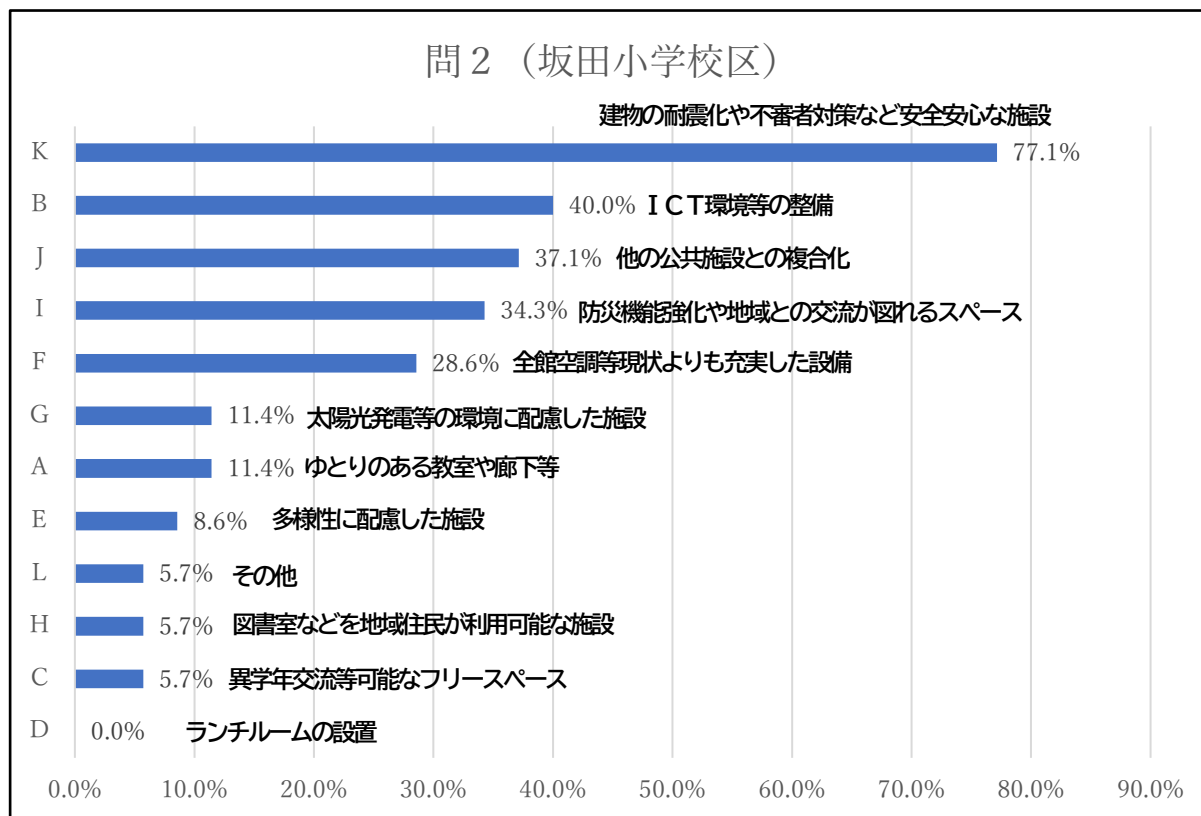
(人)

小学校区	学年				計
	年中	小2	小5	未記入	
稲沢東小	61	96	109	4	270
稲沢西小	65	78	99	2	244
清水小	17	35	26	2	80
片原一色小	12	25	19	0	56
国分小	17	37	27	1	82
千代田小	29	51	48	1	129
坂田小	5	12	18	0	35
大里西小	32	43	50	3	128
大里東小	58	60	55	2	175
下津小	59	79	125	1	264
大塚小	41	52	48	2	143
稲沢北小	25	39	37	3	104
高御堂小	14	11	17	1	43
小正小	55	71	64	1	191
祖父江小	19	15	22	0	56
山崎小	12	9	17	0	38
領内小	32	43	46	2	123
丸甲小	11	16	15	2	44
牧川小	12	21	19	1	53
長岡小	3	13	14	0	30
法立小	16	19	23	1	59
六輪小	14	26	36	0	76
三宅小	5	11	20	0	36
その他	22	0	0	1	23
空欄	52	0	1	13	66
合計	688	862	955	43	2,548

【問2】小学校を新しく建て替える場合、どのような点が重視されるべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで□にレ点を付けてください。



問2（千代田小学校区）の有効回答数 129 件 無効・無回答 0 件



問2（坂田小学校区）の有効回答数 35 件 無効・無回答 0 件

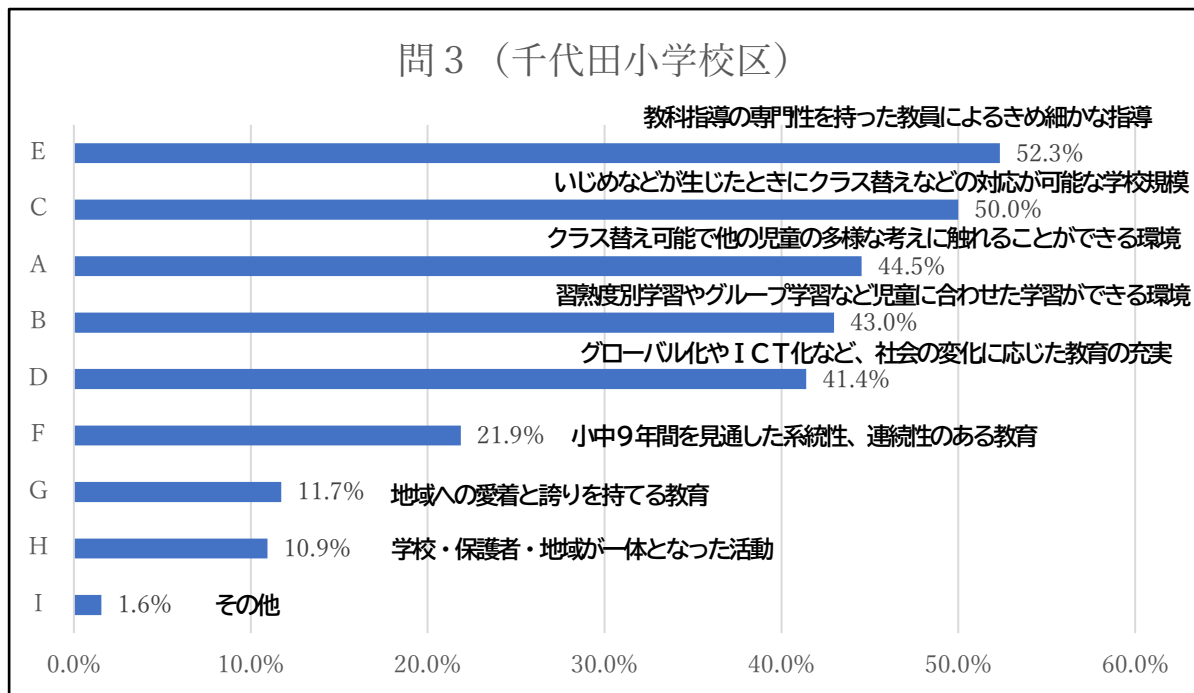
<問2の選択肢>

- A 現状よりもゆとりのある広さを確保した教室や廊下、開放可能な教室の間仕切りなどの整備
- B 1人1台端末やオンライン教育に適合したICT環境の整備
- C 異学年交流や自主的・自発的な学びに対応できるフリースペースの整備
- D 食育や異学年交流などがしやすいランチルームの設置
- E 障がい、性別、国籍等多様性に配慮した施設（バリアフリートイレ、エレベーター、スロープ、日本語教室等）の整備
- F 全館空調やウォッシュابل機能付きトイレ、防音性の高い教室など現状の学校よりも充実した設備
- G 太陽光発電など再生可能エネルギーを導入した環境に配慮した施設の整備
- H 図書室や音楽室等の学校施設を、休日や夜間など児童が利用しない時間帯に、地域住民が利用できるように配慮した施設
- I 地域コミュニティの拠点として、防災機能の強化や地域との交流が図れるスペースの整備
- J 他の公共施設との複合化を図り、学校敷地内に併設された放課後児童クラブや図書館などを有効に活用することができるように配慮された施設
- K 建物の耐震化や不審者対策など安全安心な環境が確保された施設
- L その他

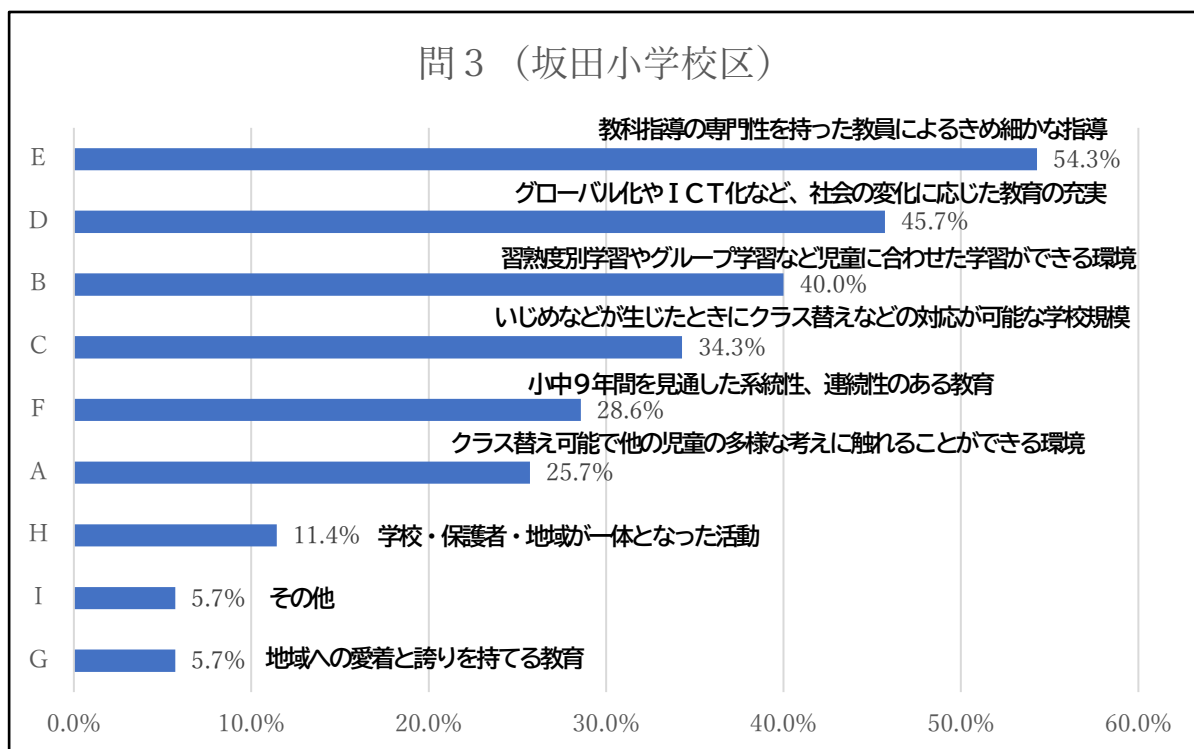
【千代田地区のコメント】

- ・老朽化した学校は危険なのですぐにでも対策はすべき
- ・学校の老朽化がすすんでいる中、校舎の耐震性はどうか
- ・全館空調にしてほしい
- ・体育館に空調を整備してほしい
- ・とにかく古く、汚いので明るく清潔感のある学校整備をしてほしい
- ・清潔なトイレを整備してほしい
- ・最近では学校に不審者が侵入したというニュースもあるので防犯面はしっかりしてほしい
- ・近年、様々な事件・事故が増えており、セキュリティに配慮した施設が望ましい
- ・現状、学童保育の施設が遠く、かなりの距離を移動するので、改善してほしい
- ・学校施設内に学童をつくってほしい、
- ・限られた教職員で運用が可能な合理的な設計をしてほしい
- ・バリアフリー整備は、スロープ、エレベーター、トイレの性別表記、更衣の配慮、大人用オムツ替えベッド、一目で分かるピクトグラム、刺激に弱い子やパニックになる前に利用するクールダウン部屋、視覚障害のある子への配慮など、子ども課や福祉課と連携して進めてほしい

【問3】小学校で子どもたちの学びや育ちを支える教育環境として、どのような点が重視されるべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで□にレ点を付けてください。



問3（千代田小学校区）の有効回答数 128 件 無効・無回答 1 件



問3（坂田小学校区）の有効回答数 35 件 無効・無回答 0 件

<問3の選択肢>

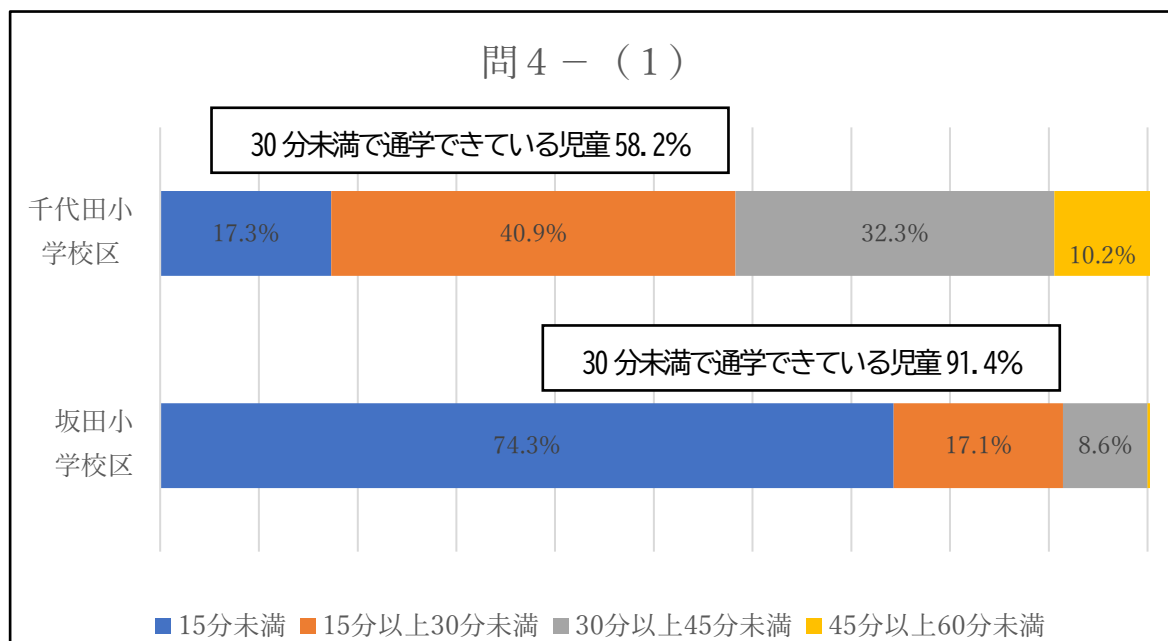
- クラス替えなどを通じて児童が人間関係を広げる力を養うことができ、他の児童の多様な考えに触れる機会を得られる環境
- A
- 習熟度別学習やグループ学習など児童に合わせた学習ができる環境
- B
- いじめなど人間関係に問題が生じたときにクラス替えなどの対応が可能な学校規模
- C
- グローバル化やICT化など、社会の変化に応じた教育の充実
- D
- 教科指導の専門性を持った教員によるきめ細かな指導の実施
- E
- 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育の推進
- F
- 地域への愛着と誇りをもてる教育の充実
- G
- 学校・保護者・地域が一体となった活動の推進
- H
- I その他

【千代田地区のコメント】

- ・1クラスだと気の合わない友だちやいじめがあった場合に、学校へ行きたくなくなるように思うので、子どもたちのコミュニティも広くなるよう、ある程度の生徒数があり、クラス数があるのが理想。1クラス30人程で教室のスペースや先生が目が行き届くような人数にしてほしい
- ・いじめなどがあった場合に、先生が目がきちんと届くように
- ・クラス替えする事がいじめの対応であったり、人間関係を広げる力を養う事と直結するものではないと思うので、もっと別の観点から、再編、統合について考えていけたらと思う
- ・児童が困りごとなどを教員などに相談できる体制
- ・統合を望みます。子どもたちが少ない人数での交流しかできず、かわいそう
- ・学校に障がいのある子が居ると思うが、専門家の先生も学校に配置したほうがいい
- ・教室が余っているなら、フリースクールの様にクラスに行けない子を受け入れる場所があってもいい
- ・近頃、子供の減少と共に、学校に行けず不登校になってしまっている子供たちが増えていると聞きますが、その子達が学校に行きやすい環境づくりや、授業が遅れている子の為の自習室、保健室とは別に心のケアの部屋が必要
- ・小学校によって教育内容や施設、設備に差が出ないようにしてほしい。現状は小学校によってかなり取り組みなど異なっていると実感している
- ・北欧のように保育園(幼稚園)からのその子の性格や得意なことなどの情報を小学・中学校でも引き継いでほしい
- ・クラブ活動のバリエーションを増やすためにも外部講師やボランティア講師などの指導者を招いてもよいのではないかと
- ・小中一貫校のトワイライトスクールの導入

【問4】現在通学（園児の場合は通学を予定）している小学校までの片道の通学時間（徒歩）と許容範囲だと思う片道の通学時間（徒歩）を、次の中から1つ選んで□にレ点を付けてください。

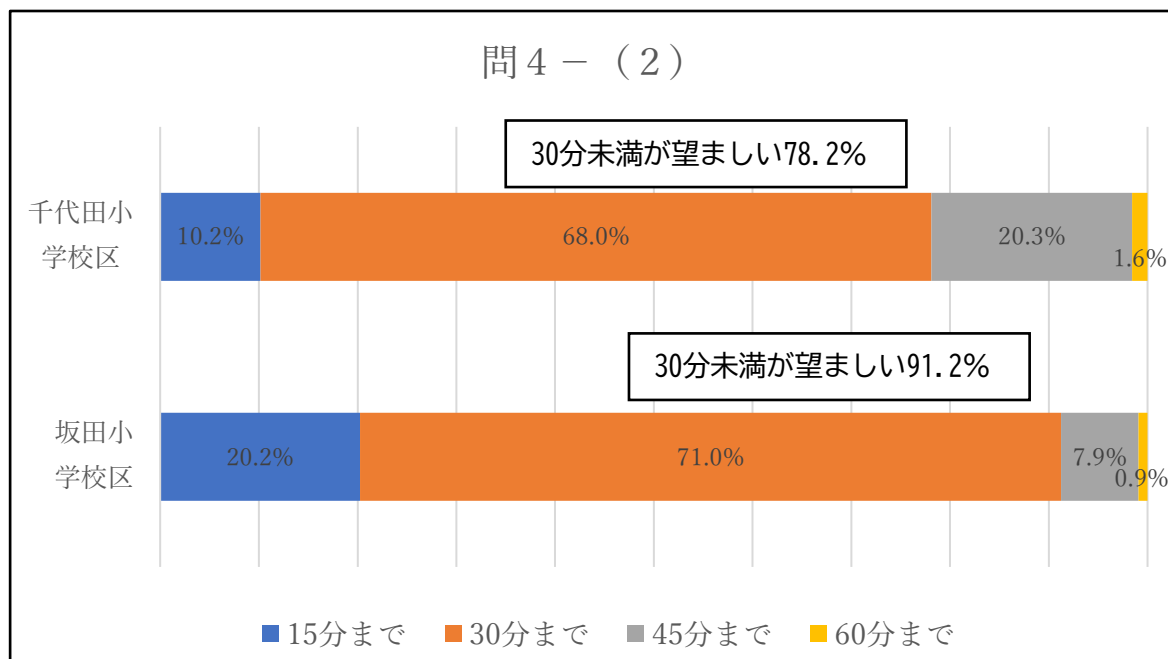
（1）現在の小学校までの実際の通学時間（徒歩）（園児の場合は通学予定時間）



問4－（1）（千代田小学校区）の有効回答数 127件 無効・無回答 2件

（坂田小学校区）の有効回答数 35件 無効・無回答 0件

（2）小学校までの片道の通学時間（徒歩）として最大限許容できる時間

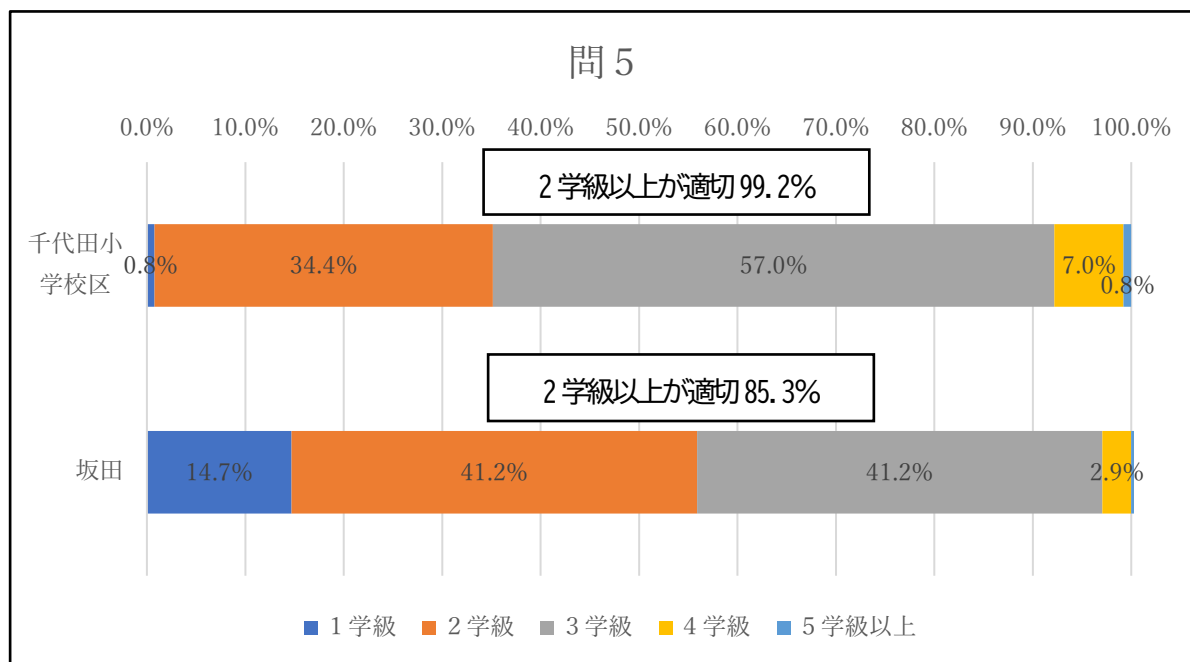


問4－（2）（千代田小学校区）の有効回答数 128件 無効・無回答 1件

（坂田小学校区）の有効回答数 35件 無効・無回答 0件

【問5】小学校における1学年あたりの学級数は何学級が適切だと思いますか。

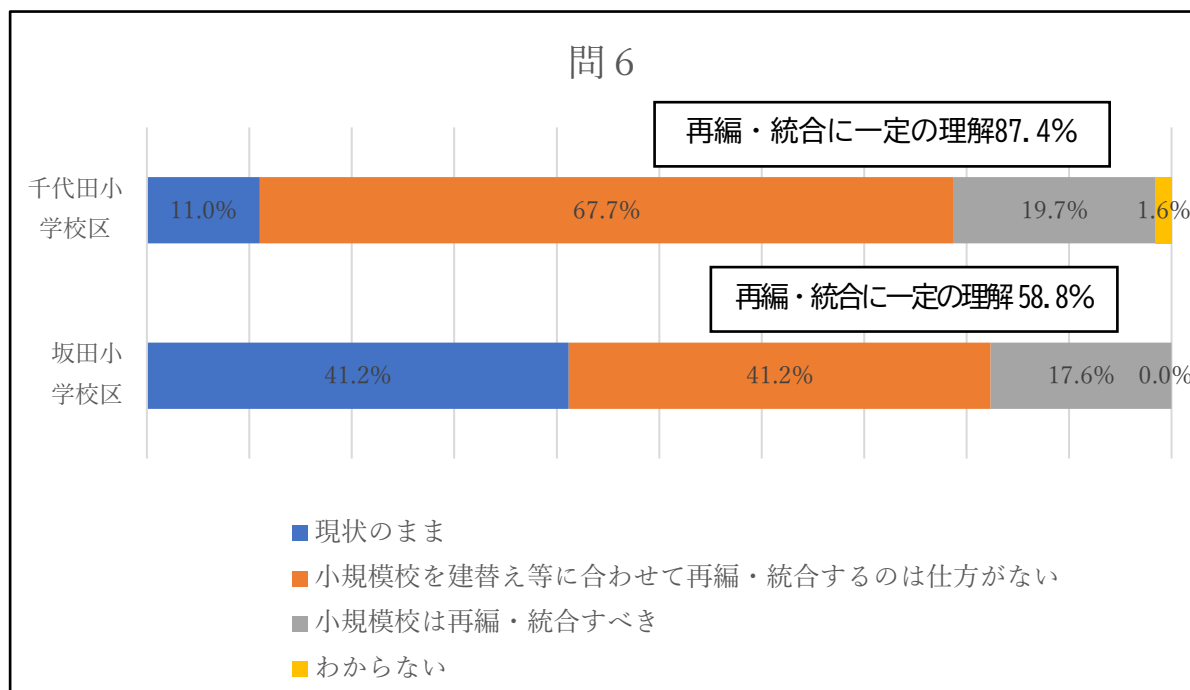
次の中から1つ選んで□にレ点を付けてください。



問5（千代田小学校区）の有効回答数 128 件 無効・無回答 1 件

（坂田小学校区）の有効回答数 34 件 無効・無回答 1 件

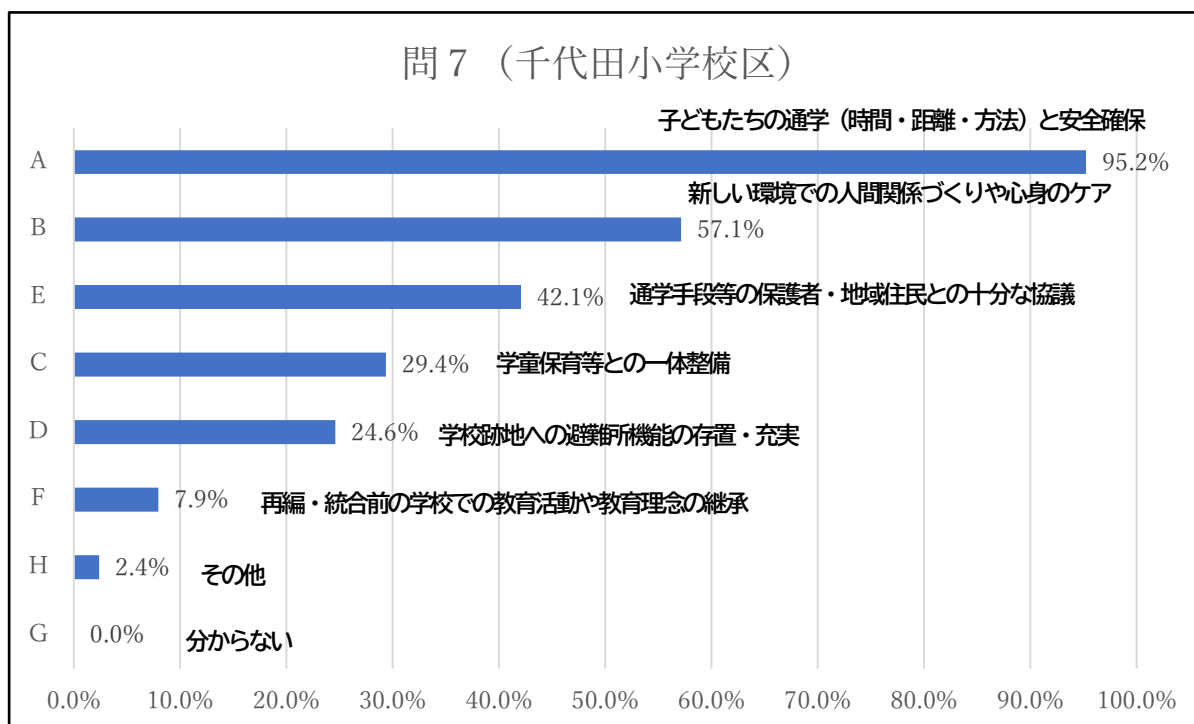
【問6】将来的な小学校の配置について、あなたの考えに近いものを、次の中から1つ選んで□にレ点を付けてください。



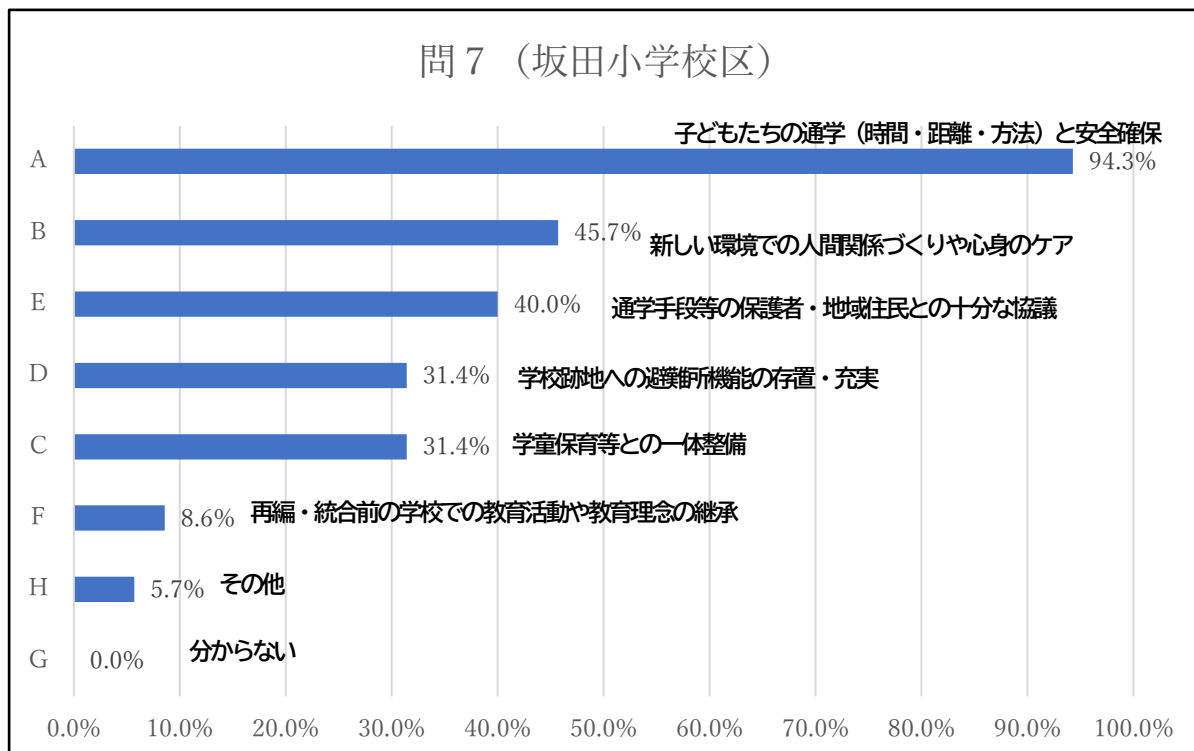
問6（千代田小学校区）の有効回答数 127 件 無効・無回答 2 件

（坂田小学校区）の有効回答数 34 件 無効・無回答 1 件

【問7】小学校を再編・統合する場合、配慮すべき点は何だと思われますか。次の中から3つまで選んで□にレ点を付けてください。



問7（千代田小学校区）の有効回答数 126 件 無効・無回答 3 件



問7（坂田小学校区）の有効回答数 35 件 無効・無回答 0 件

- A 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保
- B 新しい環境での子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）
- C 学童保育など子育て機能を有する施設との一体整備
- D 学校跡地への避難所機能の存置・充実
- E 通学手段や跡地活用などについて保護者・地域住民との十分な協議
- F 再編・統合前の学校で行われていた教育活動や教育理念の継承
- G わからない
- H その他

【千代田地区のコメント】

- ・子どもたちのことを第一に考えた学校施設や教育活動を希望する
- ・小学校は子どものためのものなので、跡地活用や地域コミュニティ活用は後で考えるものとして、子どもの目線と将来を第一とした選択を希望する
- ・Ⅰ学年Ⅰクラスに問題はないけれど、小児化対策の方が問題。学校の老朽化に対し予算がないのであれば、以前、小中学校を同一敷地内に設けるという考えがあったように思うのでそれを推す
- ・再編、統合するのではなく、今ある小学校を再建築かリフォームしてほしい。子供をこれ以上、遠い場所に通わせるのは心配につながる
- ・通学にⅠ時間ぐらにかかる子どももいるみたいなので、学校をもう少し近くに作るなど対策すべき
- ・再編・統合した場合、通学距離が遠くなってしまった児童についてはバス通学を希望
- ・低学年児童に対しては、スクールバスを設け、ハード面での安全対策を考えてほしい
- ・統合により学校までの距離が遠くなった場合、登下校時の子どもたちへの負担が心配。十二分な話し合いが必要
- ・小学生がこの異常な暑さの中、30分以上歩いて通うのは大変。市でスクールバスを用意したり、親が送迎する場合、校内の車の通り道を確保するなどをお願いする
- ・家を購入するときに、小学校の近い所を購入条件のⅠつにした。こう考える方は少なからずいると思うので、統合するならば5～6年は前もって周知してほしい
- ・学校の登校、下校等とにかく子供達が安全である事が第一。安心して通わせたい
- ・通学路で危険な箇所が各地区あると思うので、安全に通学できるよう整備してほしい